

Advancing Science Workshop

名古屋市科学館

先進科学塾

先進科学塾は、科学をおもいっきり楽しんでしまう塾です。
テーマに沿った実験を自分で行い、原理を追求し、
科学のもつ本当の面白さを体験しよう。

物質の磁氣的性質に迫る！ Part2

日時：11月3日(土)、4日(日)
2日連続ではありません、2日とも同じ内容です。

申込締切：10月26日(金)

講師：川田 秀雄 氏
(明和高校講師)

受講料：1,000 円 (材料費含む)



磁石を横に動かすと？

色々な物質の磁氣的性質を実験を通して調べます。

また、液体窒素を使って、超伝導状態での「マイスナー効果」や「ピン止め効果」の実験であなたのハートを「ピン止め」します。

また、電流と磁気の関係を利用し、地磁気の測定、ファラデー発電機の原理、単三電池一個で回転するキックモーターの製作に挑戦します。

生命活動を担うタンパク質の化学

日時：12月22日(土)、23日(日)
2日連続ではありません、2日とも同じ内容です。

申込締切：12月14日(金)

講師：林 正幸 氏
(元県立高校教諭)

受講料：1,000 円 (材料費含む)



生命には神秘さが伴います。しかし化学の目でみると、生命体は物質からできており、生命活動は数 1000 の化学反応です。そしてその中心的存在がタンパク質なのです。

タンパク質の在りかを探し、卵白を使ってタンパク質の性質を調べ、模型を作ります。

生化学反応を制御しているのはタンパク質でできた酵素です。ホタルのルシフェラーゼ、にんじんのカタラーゼ、消化剤ジアスターゼのアミラーゼを使って、そのはたらきを調べていきます。

光子の裁判

光は波？それとも粒子？

日時：1月19日(土)、20日(日)
2日連続ではありません、2日とも同じ内容です。

申込締切：1月11日(金)

講師：林 熙崇 氏
(愛知工業高校講師)

受講料：1,000 円 (材料費含む)



光の正体が波であるのか、粒子であるのか物理学者は悩んできました。シャボン玉が美しく色付くのは、光が干渉という波の性質を持つからです。一方、太陽電池で電気が発生するのは光が粒子としてぶつかるからです。

光の本質は何でしょうか？この講座で、光を裁判にかけます。あなたが陪審員です。

時 間：各回とも午前10時～午後4時

場 所：名古屋市科学館

対 象：高校生以上

定 員：各回15名

申込み：各コースごとにお申込みください。

往復葉書または電子メール、Fax のいずれかで
コースのタイトル、希望日、郵便番号、住所、氏名、
学年を記載して申込んでください。
応募者多数の場合は抽選になります。

受講日がどちらでも良い場合は
その旨をお書き頂くと助かります。

問い合わせ・申込み先

名古屋市科学館 先進科学塾係
〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号
電話：052-201-4486 Fax：052-203-0788
e-mail：refresh@ncsm.city.nagoya.jp

<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/asw/>
(過去の先進科学塾のようすが見られます。)

この印刷物は再生紙(古紙配合率100%)を使用しています。